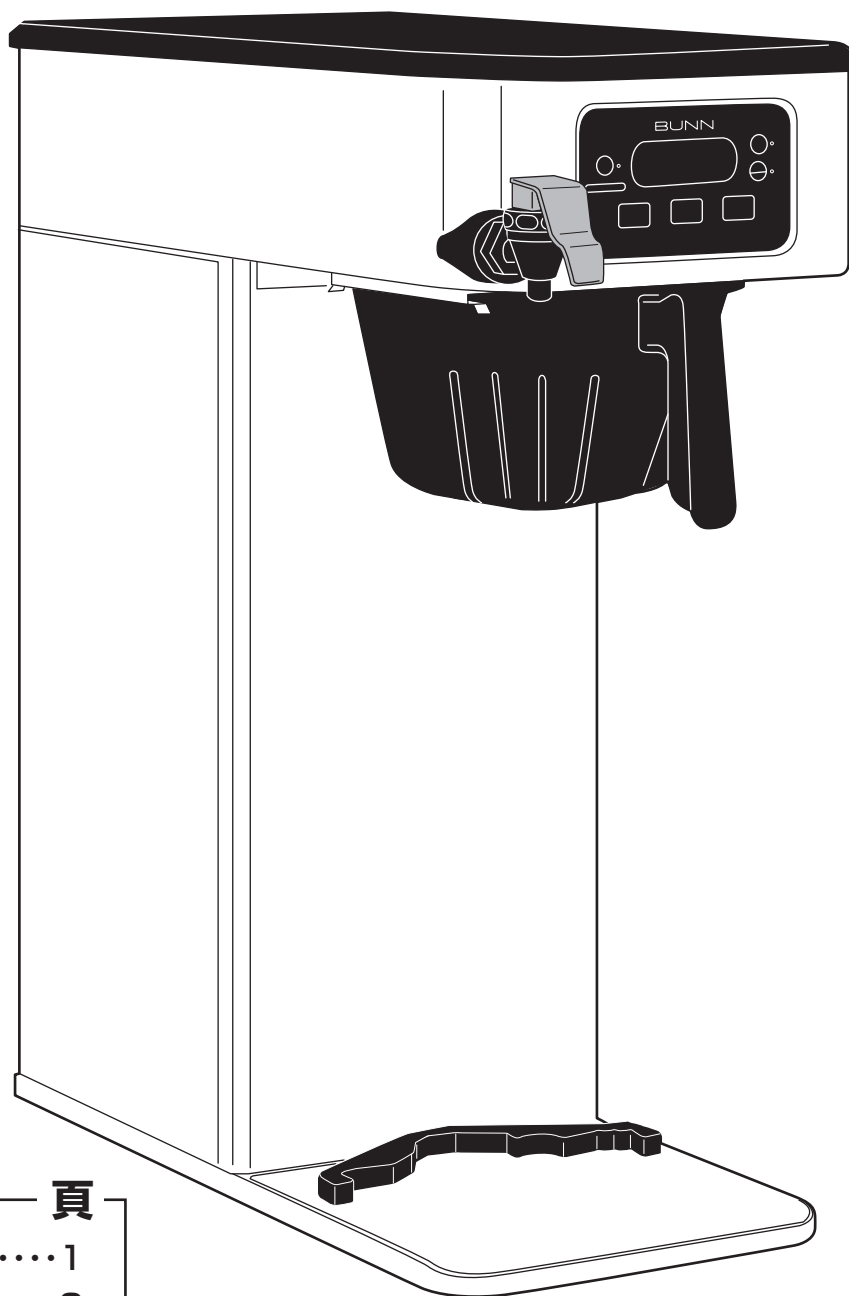


# MODEL **ICBB**

## 取扱説明書



### 目 次

- |                    | 頁   |
|--------------------|-----|
| ● 安全上の注意 .....     | 1   |
| ● 各部の名称とはたらき ..... | 2   |
| ● 操作方法 .....       | 3、4 |
| 始業時<br>コーヒーの抽出     |     |
| ● プログラミング .....    | 5~7 |
| ● クリーニング .....     | 8   |
| ● 故障診断 .....       | 9   |
| ● 仕 様 .....        | 9   |
| ● 保証について .....     | 裏表紙 |

このたびは BUNN (バン) ICBBをお選びいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

# 安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。  
表示内容は次の通りです。



## 警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



## 注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



## 警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口に手を近づけないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

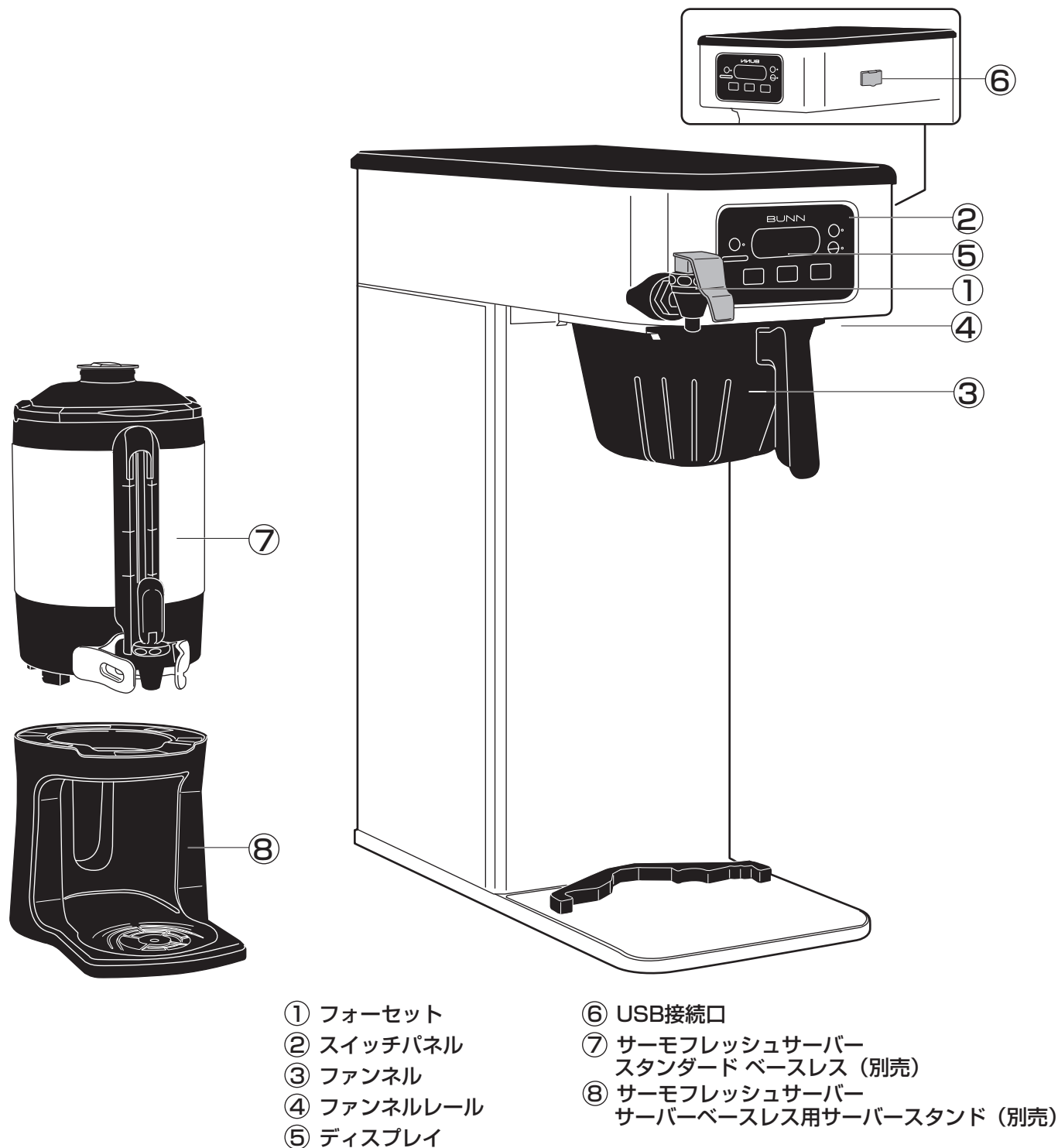
廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

# 安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

|  注意 |
|--------------------------------------------------------------------------------------|
| この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。                                                            |
| 振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。                                                         |
| 電源は設置場所から 1m 以内に準備してください。                                                            |
| 屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。                                                             |
| 高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。                                 |
| 可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。                                                     |
| 機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。                                                   |
| 設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。                                                   |
| メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。                                                                 |
| メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。                                                                |
| 給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。                                                        |
| ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。                                               |
| 本機の上に物を置かないでください。                                                                    |
| 製品にもたれたり、乗ったりしないでください。                                                               |
| 運転中、可動部に手を入れないでください。                                                                 |
| 清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。                                              |
| 洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。<br>マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。               |
| 排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。                                                       |
| 漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。                                                             |
| クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。                                                           |
| 使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。                                                  |
| 洗浄剤をドリンクに混入させないでください。                                                                |
| 営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。                                         |
| 断水の時はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。                                                 |
| 断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。タンクの水を入れ替えてください。               |
| 設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。                                                         |

# 各部の名称とはたらき

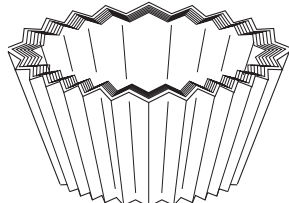


## 付属品

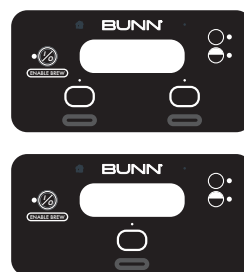
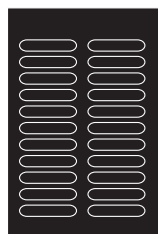
ファンネル



ペーパーフィルター  
(グルメフィルター)

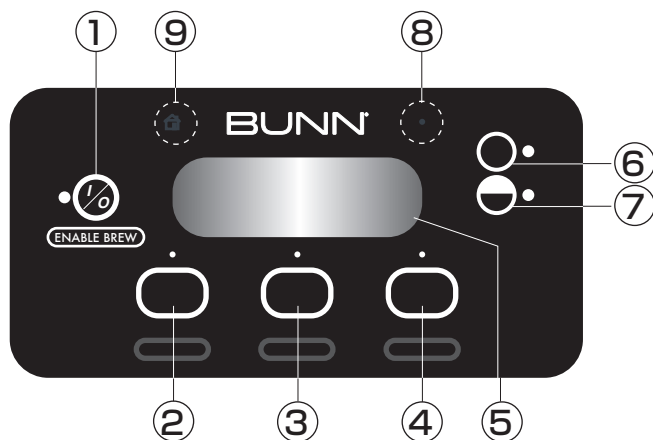


メニューシール



# 操作方法

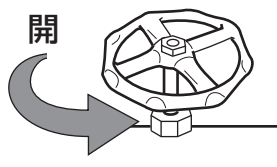
## スイッチパネル



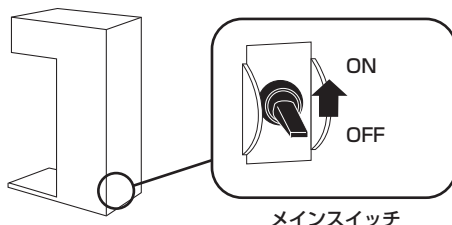
- ① ON/OFFボタン
- ② 抽出ボタン A
- ③ 抽出ボタン B
- ④ 抽出ボタン C
- ⑤ ディスプレイ
- ⑥ フルバッチボタン
- ⑦ ハーフバッチボタン
- ⑧ プログラムボタン(入り・進む)
- ⑨ プログラムボタン(戻り)

## 始 業 時

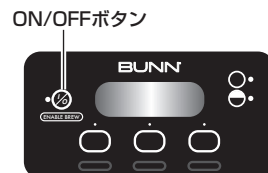
**1** 水道の元栓を開きます。



**2** 本体背面のメインスイッチをONにしてください。電源が投入されます。



**2** ON/OFFボタンをONにしてください。



**3** ディスプレイに機械のバージョンが表示され給水動作が開始されます。

**4** 給水が完了し、タンクが満水になるとタンクの加熱が始まります。

**5** タンク内が適温になるとディスプレイの表示が下図のようになります。

INFUSION SERIES  
VERSION 01.XX

PLEASE TURN ON  
TO FILL TANK

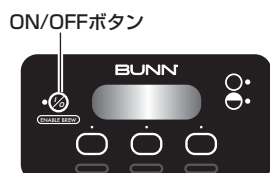
HEATING  
TEMP : xxx °C

REDAY TO BREW  
TEMP : 95°C

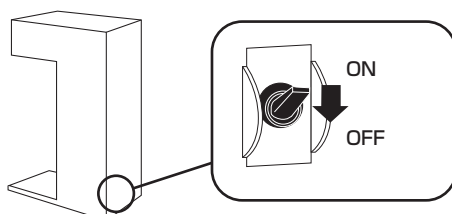
## 終 業 時

1日の業務が終了したら、

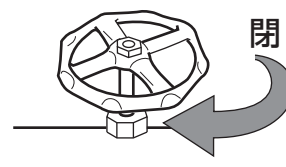
**1** ON/OFFボタンをOFFにしてください。



**2** 本体背面のメインスイッチをOFFにしてください。



**3** 水道の元栓を閉めます。



水圧変動による水漏れ防止

## コーヒーの抽出

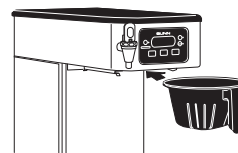
- 1** ディスプレイの表示が適温表示であることを確認してください。

REDAY TO BREW  
TEMP : 95°C

- 2** ファンネルにペーパーフィルターを均等にセットしてください。



- 3** 粉を入れたファンネルをファンネルレールに差し込みます。

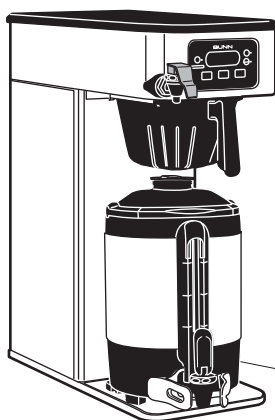


**注意**  
ファンネルを差し込むときは、奥までしっかりと入れてください。

- 4** 空のサーバーの蓋を開けファンネルの下にセットしてください。

### アドバイス

サーバーは抽出セットする前に湯煎しておくことでコーヒーが冷めにくくなります。



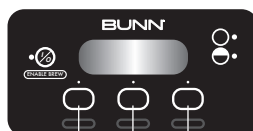
サーバー別売  
サーモフレッシュ  
サーバー1.5G

- 5** 抽出ボタンを押します。

お好みの抽出ボタン(A~C)を押すと、ディスプレイは抽出中の表示に変わり、抽出を開始します。

NOW BREWING  
3:42

抽出時間  
カウンター



抽出ボタンA 抽出ボタンB 抽出ボタンC

REDAY TO BREW  
TEMP : 95°C

- 7** コーヒーの滴下が完全に終わり、ファンネルのロックが解除されたら、ファンネルを取り出し、フィルターとコーヒーカスを捨ててください。

**注意**：ファンネルを引き出すときは、ゆっくりと引き出してください。中にたまっているコーヒーカスがこぼれ、やけどや漏電の原因になります。



### 抽出を中断したいときは…

一旦スタートした抽出動作を中断(中止)するときは、“ON/OFF”ボタンを押します。

中止するときは、もう一度、“ON/OFF”ボタンを押します。

引き続き抽出を再開する場合は“BREW”ボタンを押します。

### “BREW”ボタンを押しても抽出されないときは…

ディスプレイに次の表示がでないか、確認してください。

TEMPERATURE  
TOO LOW

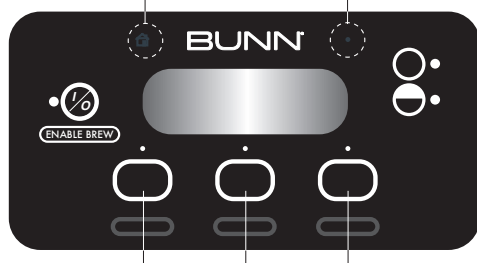
タンク内の温度が適温に達していません。

REDAY TO BREW  
TEMP : xx°C

左の表示に変わるまでお待ちください。

### プログラムへの入り方

プログラムボタン  
(戻り) (入り進む)



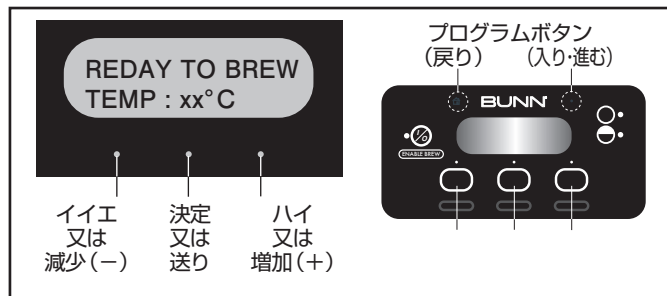
### 初期表示

REDAY TO BREW  
TEMP : xxx°C

2秒押し

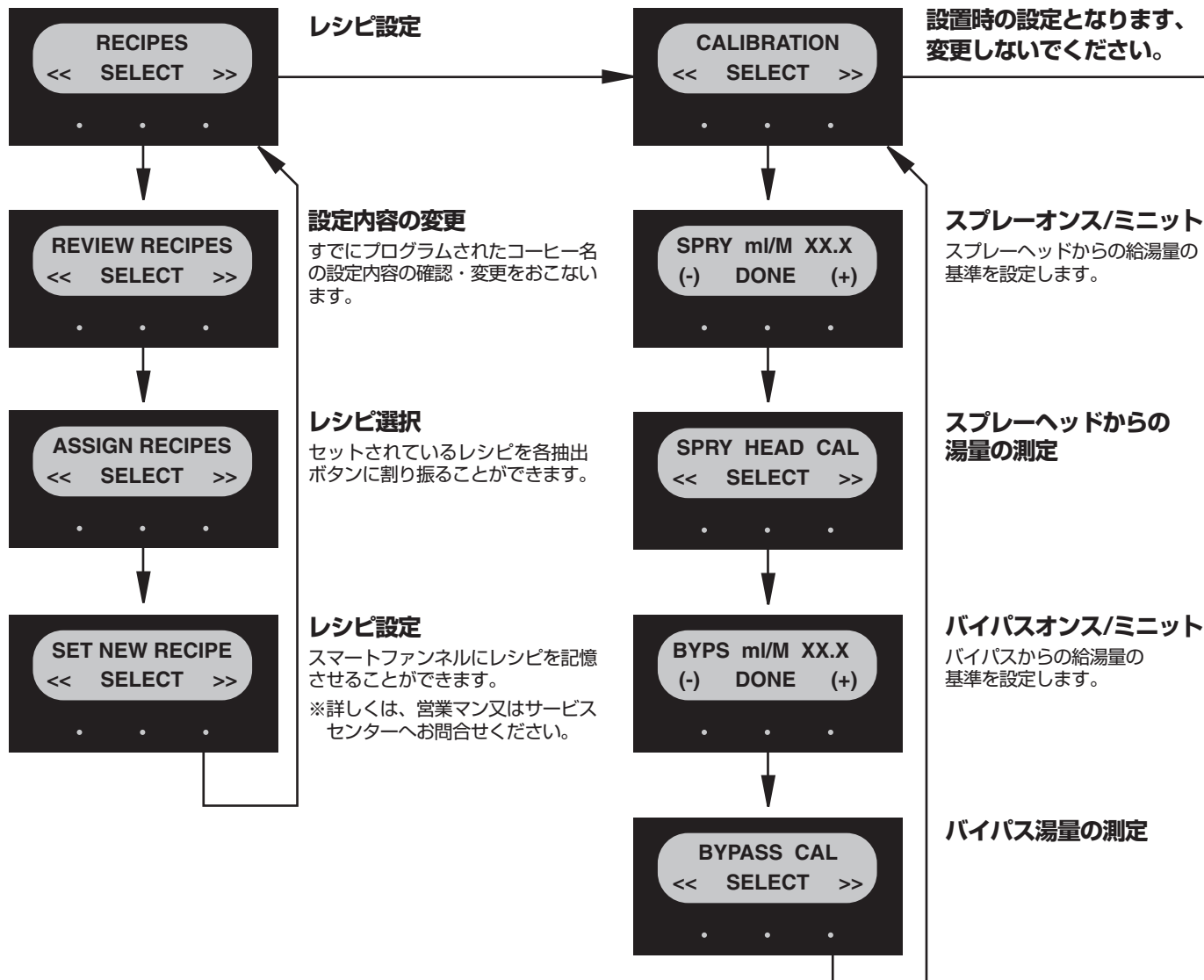
RECIPES  
SELECT

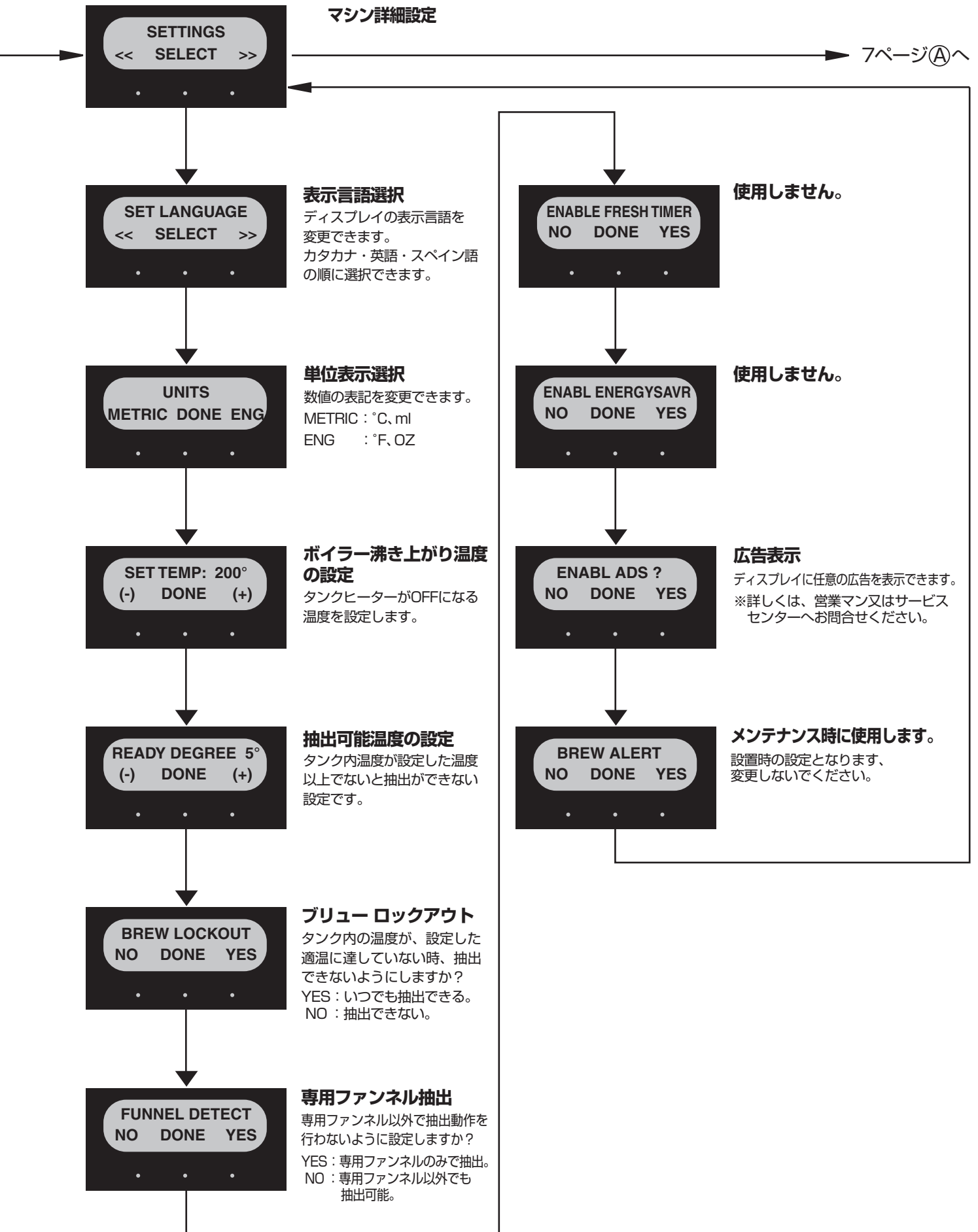
# プログラミング



※プログラムを中断(中止)し、運転状態に戻す場合は  
"ON/OFF" ボタンを押してください。  
※プログラミング中は、加熱・給水動作は停止します。  
※プログラミング中、何の操作もせずに1分間放置すると  
運転状態に戻ります。

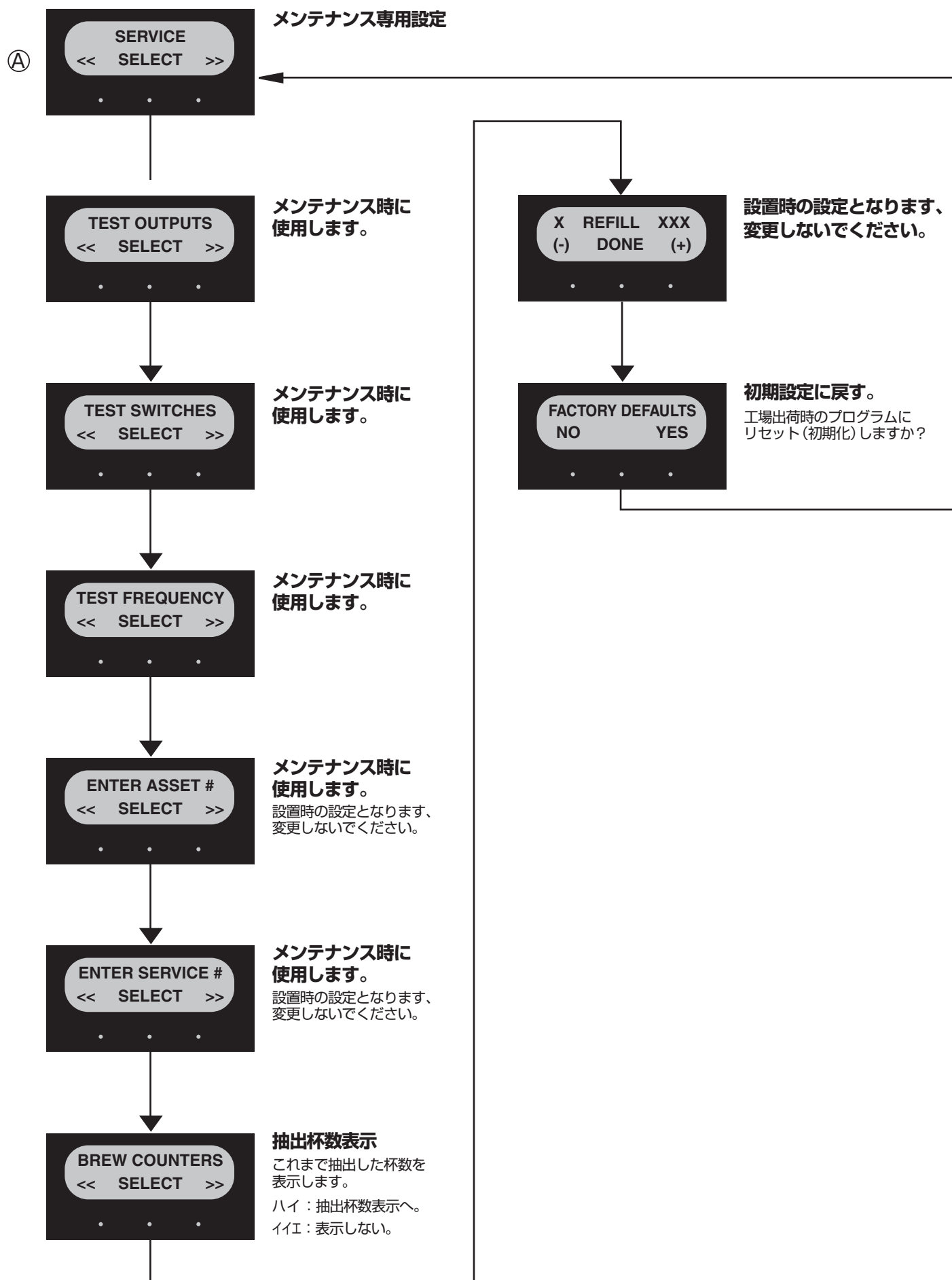
この抽出機には、次のようなプログラミング項目があります。







# プログラミング



# クリーニング

## クリーニング

### 毎日のお手入れ

本体のステンレスは、柔らかいスポンジや布を湿らせて汚れを拭き取ってください。落ちにくい汚れには、食器用の中性洗剤などを含ませた布を使用し、その洗剤の取扱い指示に従ってきれいに拭き取ってください。汚れを放置すると落ちにくくなります(特に高温になる保温プレートなど)。また、スプレーヘッド周辺はコーヒーの微粉がはねて汚れやすい場所です。毎日きれいに清掃してください。

ファンネル(スマートファンネル)・サーバーは、他の食器同様に洗剤で洗い、きれいにすすいでください。

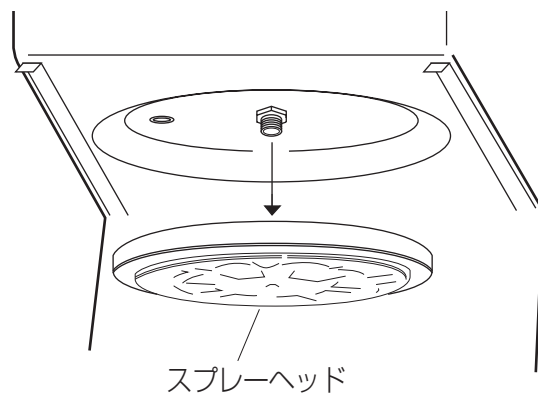
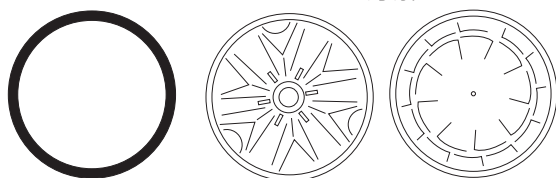
|           |                                                         |
|-----------|---------------------------------------------------------|
| <b>警告</b> | 本体には絶対に水をかけないでください。<br>漏電や感電・火災の原因となります。<br>故障の原因になります。 |
| <b>注意</b> | 清掃には、かたいスポンジやタワシなどは、<br>使用しないでください。<br>表面にキズがつきます。      |

### 定期的なお手入れ

#### 1／週・月 スプレーヘッドを取り外してクリーニング

スプレーヘッドを左(反時計回り)に回して取り外します。  
パッキンを外し3つの部品に分解して清掃してください。

スプレーヘッド分解



#### 半年～1年 浄水器カートリッジの交換。

(カートリッジの交換は専門業者に依頼してください。)

# 故障診断

## ■ その他トラブル

機械が故障した場合、または機械に異常を感じた場合は、直ちに使用を中断し、販売店に連絡の上、その指示に従ってください。

修理を依頼される場合、次の事柄をご確認の上ご連絡ください。

発生日時、発生時の状況（どのような時に発生したか）

具体的な症状、他の機械に異常がないか

また、修理を依頼される前に、次の事柄をご確認ください。

| 故障症状    | 確認事項                                             | 処 置                                         |
|---------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 電源が入らない | 電源プラグが抜けていないか<br>元電源（配電函のスイッチ）や<br>ブレーカーが切れていないか | プラグをしっかりと差し込む<br>元電源を入れる<br>頻繁に切れる場合は修理点検依頼 |
| 抽出できない  | “ON/OFF” スイッチがOFFになっていないか<br>水道の元栓が閉まっているか       | “ON/OFF” スイッチをONにする<br>元栓を開く。               |
|         | ボイラータンクの湯温が適温に達している                              | ディスプレイ表示がREDAY TO BREWになるまで、お待ちください。        |

## 仕 様

|            |                         |
|------------|-------------------------|
|            | バン コーヒーマシン              |
| モデル        | コーヒーブルーワー ICBB          |
| 外形寸法（mm）   | 幅 259 / 奥行 612 / 高さ 680 |
| 重量         | 17.2kg                  |
| 電源         | 単相200V、50/60Hz          |
| 消費電力       | 3,600W                  |
| ペーパーフィルター  | バン グルメフィルター、#95         |
| コンテナ容量（別売） | 5.7L                    |
| 抽出能力（約）    | 39L /h                  |
| 付属品        | ファンネル・ペーパーフィルター・メニューシール |

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

## This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

# 製品保証書

| 型 式                  |                      | 機番 | 保証期間                      |
|----------------------|----------------------|----|---------------------------|
| お<br>客<br>様          | お名前                  | 様  | お買上げ日より1年                 |
|                      | ご住所 〒                |    | お買上げ日                     |
|                      | 電話 (       )       — |    | *       年       月       日 |
| *販売店名                |                      |    |                           |
| 住所                   |                      |    |                           |
| 電話 (       )       — |                      |    |                           |

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。  
ご販売店さまへ：\*印欄は必ず記入してお渡してください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
  - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

**ラッキーホームマシン** 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については  
こちらをご覧ください

